

指導者用

みんなと学ぶ

小学校

理科

3～6
年

デジタル教科書(教材) 使用説明書



学校図書株式会社

「指導者用 みんなと学ぶ小学校理科 デジタル教科書(教材)」をご購入いただき、まことにありがとうございます。ご使用状況に応じて本使用説明書をご活用ください。

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

概要・動作環境	2
デジタル教科書の閲覧方法	3
紙面ページの操作	4
ツール画面の説明	5
基本機能ツールの説明	6
ツールバーの説明	9
ナビメニューの説明	29
ひらくタブの説明	30
環境設定の説明	30
理科特有の機能について	31
学習者支援機能について	36
学習者支援機能のツールバーについて	36
学習者支援機能の環境設定	39

概要

本ソフトウェアは富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市)【<https://www.fsi.co.jp/>】が開発・提供する「みらいスクールプラットフォーム」の表示部機能を用いています。

このデジタル教科書ビューアに設定された各種基本機能と弊社が独自に開発したアプリやコンテンツを用いて教科書紙面および、教材データを活用した学習展開ができるよう、設計・開発されています。

動作環境

[OS]・ブラウザ:[Windows 11]・Microsoft Edge / Google Chrome
[Chromebook]・Google Chrome
[iPadOS]・Safari

メモリ: 各 OS に必要とされるメモリ容量以上

モニタ解像度:1280 × 720 以上

その他: 音声出力機能機器(音声を再生する場合)

デジタル教科書の閲覧方法

※事前に管理画面にてユーザーアカウントの設定やライセンスとの紐付けを行ってください。
(設定方法は start_guide をご参照ください)

閲覧サイトへのログイン

1. 閲覧サイトの URL へアクセスします。

<https://mirai-pf.jp/user/login.html>

※「学校管理システム」での更新内容が「配信サイト」に反映されるまで、最長15分間お待ちください。

2. 必要事項を入力してログインします。



●みらスクアカウントでログイン

学校 ID、ユーザー ID、パスワードを入力します。

●シングルサインオンでログイン



※ログインするための情報について

学校 ID はライセンス情報でお知らせした ID (数字のみ) です。ユーザー ID・パスワード：「学校管理システム」で登録設定されたユーザー ID・パスワードを入力してください。

次回からの URL 入力や QR コードの読み込みを省略するため、以下のようなアクセス設定をしてください。

ログイン画面、または本棚画面を登録する方法例

- ①お気に入り に登録
- ②ブックマーク に登録
- ③ショートカット の作成

3. 本棚画面を表示します。



※表紙をクリックすると、デジタル教科書のスタートメニュー画面が表示されます。

4. 閲覧する教科書の表紙をクリックしてスタートメニューを開きます。

スタートメニュー画面



- ① 教科書の最初ページを表示します。
- ② スタートメニュー画面を閉じ, 本ソフトウェアを終了します。
- ③ 目次ページを表示します。
- ④ 前回表示していたページに移動します。前回までに書き込んだ描画情報なども表示されます。

紙面ページの操作

マウスによる操作と指による操作について

本製品では一部を除き、マウスと指による両方の操作に対応しています。ただし、この使用説明書では、パソコン上で使うことを前提に、マウスによる操作方法をメインに解説しています。

指でしか行えない操作

紙面上で2本の指を広げたり(ピンチイン)、縮めたり(ピンチアウト)することで、紙面を拡大・縮小することが可能です。ピンチイン・ピンチアウト機能は、指でしか行うことはできず、マウスには同様の操作を行うことはできません。



ツール画面の説明

トップメニュー画面, または目次から教科書内のページに移動すると, 画面上にツールバーボタン等が表示されます。

基本機能ツール

本製品の基本的な機能を作動させるボタンです。詳しくは
➡p.6 をご参照ください。

ツールバー

基本機能ツール以外の本製品の各種機能を動作させるボタンです。詳しくは
➡p.9 をご参照ください。



画面切り替えタブ

現在表示している紙面がタブで表示されています。クリックして目的に応じた画面に切り替えることができます。

ナビメニューボタン

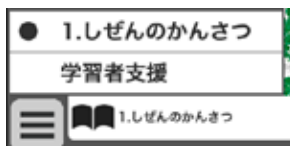
ナビメニュー(各社共通)を表示するボタンです。詳しくは
➡p.29 をご参照ください。

ひらくタブボタン

基本機能ツールとツールバーの表示位置を左右に切り替えます。詳しくは
➡p.30 をご参照ください。

タブリスト表示ボタン

現在の表示画面から選択できるタブのリストを表示します。リスト上のタブ名を選択して任意の画面に移動することが可能です。



環境設定ボタン

ふりがななどの設定画面を開きます。詳しくは
➡p.30 をご参照ください。

基本機能ツールの説明



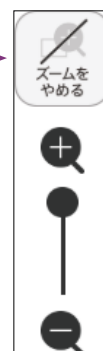
① 拡大/縮小ツール

紙面の拡大/縮小表示を行うボタンです。ダブルクリックするとズームモードに変化し、スライダーの●を上下に移動または ボタンで、任意の大きさに画面を拡大/縮小することができます。

ズームモード



スライダーの●を上下に移動または ボタンをクリックすると、ズームモードが右のように変わります。「ズームをやめる」ボタンをクリックすると、画面表示が等倍に戻り、ズームモードが終了します。



ズームボタンを押しただけでは「ズームをやめる」ボタンにならないので注意じゃ



マウスによる拡大/縮小

ズームボタンをクリックすると、マウスポインターが に変化します。この状態で、紙面をドラッグ&ドロップすると任意の場所を拡大表示できます。「ズームをやめる」ボタンをクリックすると、画面は元に戻ります。

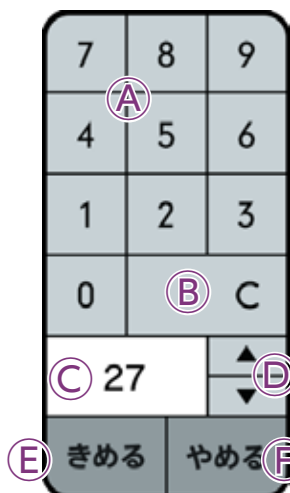




② ページめくりツール

ページのめくりなどを行うボタンです。◀(◀◀)または▶(▶▶)をクリックすると、前のページ(チャプター)、次のページ(チャプター)に移動します。また、中央の通し番号部分ををクリックすると、以下のテンキーウィンドウが表示されます。

テンキーウィンドウ



① 数字キー

0～9のボタンを押して、ページ番号を入力します。

② Cキー

入力した数字をクリアします。

③ ページ番号表示

入力したページが表示されます。この部分ををクリックして数字を直接入力することも可能です。

④ ページ送り

1ページずつ数字を変更することができます。

⑤ 決定ボタン

指定したページへ移動します。

⑥ 終了ボタン

テンキーウィンドウを閉じます。

ドラッグ&ドロップまたは、指によるページめくり

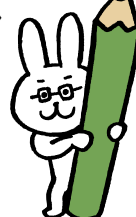
紙面上でドラッグ&ドロップすることで、ページをスクロールすることが可能です。同様に画面上で指を用いて画面を左右に動かすことでも、ページをめくることができます。ただし、▶▶または◀◀が表示されている場合は、ドラッグ&ドロップまたは指によるページスクロールはできません。



③ ペンツール

紙面に自由に書き込むことが可能なペンモードになります。ペン種、太さ、透明度をペン・マーカーパレット(→p.10)で自由に変更できます。黒く反転したボタンをもう一度クリックすると、ペンモードが解除されます。

最後に使用したペンツールの色は、下のようにペンボタンに表示されるのじゃ。





④ マーカーツール

マーカーボタンをクリックすると、紙面にマーカーで線を引くことが可能なマーカーモードになります。黒く反転したボタンをもう一度クリックすると、マーカーモードが解除されます。

⑤ 消しゴムツール

消しゴムボタンをクリックし、紙面に描画したペン・マーカー・図形・スタンプに触れると、それらの描画を消すことができます。消しゴムについては ➡ p.17 をご参照ください。

ツールバーの説明



①終了ボタン

クリックすると、図のようなメッセージウィンドウが表示されます。「はい」を選択すると、デジタル教科書を終了します。「いいえ」を選択すると、元の表示画面に戻ります。



②本だな

本だなのページを開きます。

③ふりかえりページ

学習のふりかえりのページを開きます。

④目次ボタン

デジタル教科書の目次ページに移動します。

⑤タッチボタン

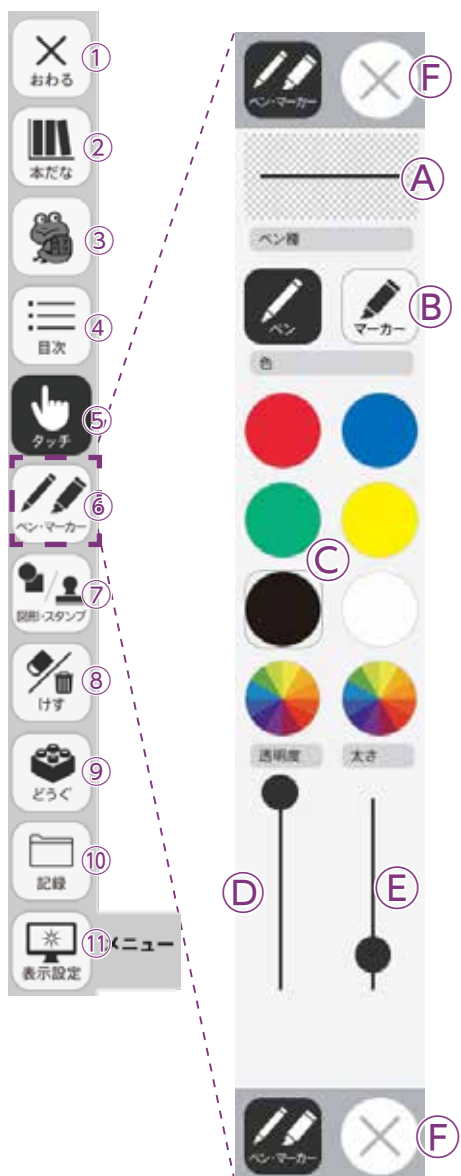
このアイコンが表示されている場合は、紙面をタッチで操作できる状態であることを表示しています。なお、このアイコンの表示状態中は、配置したスタンプや線、トリミング画像を操作することはできません。

⑥ペン・マーカーボタン

ボタンをクリックすると、ペン描画モードに変わり、ペン・マーカーパレットが表示され、線の色や太さなどが変更できます。



ペン・マーカパレット



- ① **プレビュー**: 設定中のペン・マーカのプレビューを表示します。
- ② **線種**: 「ペン」「マーカ」それぞれのボタンをクリックすることで、描画する線の種類を切り替えることができます。
- ③ **色**: ペン・マーカの色を選択することができます。また、下の2つの色 wheel をクリックするとカラー登録ウィンドウが表示され、任意の色を登録することができます。

●カラー登録ウィンドウ



スライダーにある●を移動して色の明るさを変更できます。

R(赤), G(緑), B(青)の数値を直接入力して色を設定できます。

標準で設定された色見本部分をクリックすることで、任意の色を選択することができます。

カラー登録ウィンドウを閉じます。

選択した色を決定します。

- ④ **透明度**: 描画する線の透明度を変更できます。
- ⑤ **太さ**: 描画する線の太さを変更できます。
- ⑥ **終了ボタン**: ⊗をクリックすると、ペン・マーカパレットが終了します。



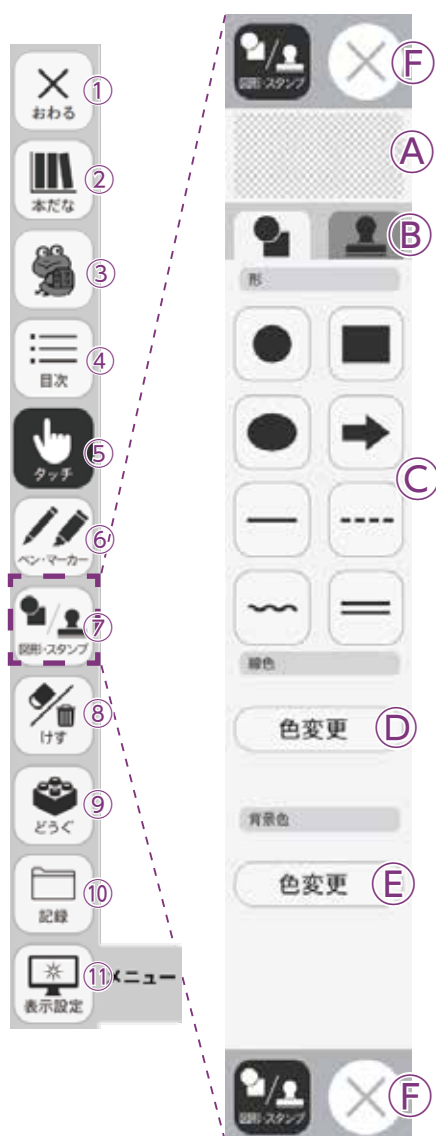
ペンは自由にかけるが、マーカは縦横まっすぐにしかしかけられないので注意なのじゃ。





⑦図形・スタンプボタン

図形・スタンプボタンをクリックすると、図形・スタンプ描画モードに変わり、図形・スタンプパレットが表示されます。



図形・スタンプパレット(図形モード)

- ①プレビュー: 設定中の図形のプレビューを表示します。
- ②切り替えタブ: 図形モードとスタンプモードを切り替えます。
- ③図形: 図形, 線の形を選択します。
- ④線色変更ボタン: ボタンをクリックすると色選択パレットが表示され, 線の色・透明度・太さを変更することができます。

●色選択パレット

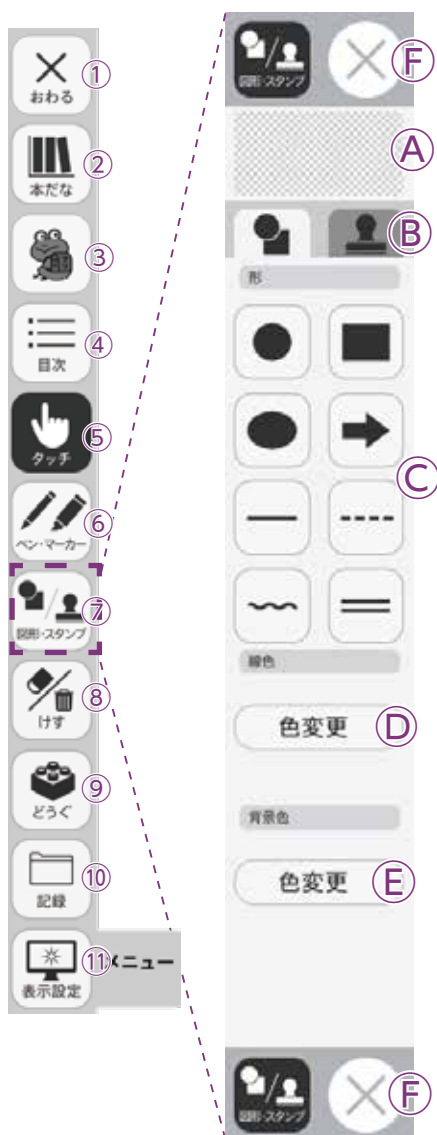


設定中の図形のプレビューを表示します。

丸の色をクリックすることで、図形の色を変更できます。下二つの色をクリックすると、カラー登録ウィンドウが表示され、任意の色を登録することができます。カラー登録ウィンドウの使い方は ➡ p.10 をご参照ください。

スライダーにある●をスライドさせることで、図形の透明度と太さを変更できます。

このパレットで選択した色や形などを決定します。また、このボタンをクリックすることで図形・スタンプパレットに戻ることができます。



⑤背景色変更ボタン: ボタンをクリックすると背景色選択パレットが表示され, 円・長方形・矢印について, 図形の中の色を変更できます。

●背景色選択パレット



設定中の図形のプレビューを表示します。

丸の色をクリックすることで, 図形の色を変更できます。下二つの🌈をクリックすると, カラー登録ウィンドウが表示され, 任意の色を登録することができます。カラー登録ウィンドウの使い方は ➡ p.10 をご参照ください。

スライダーにある●をスライドさせることで, 図形の透明度を変更できます。

このパレットで選択した色や形などを決定します。また, このボタンをクリックすることで図形・スタンプパレットに戻ることができます。

⑥終了ボタン: ⊗をクリックすると, 図形・スタンプパレットを終了します。



図形・スタンプパレット(スタンプモード)

- ①プレビュー: 設定中のスタンプのプレビューを表示します。
- ②切り替えタブ: 図形モードとスタンプモードを切り替えます。
- ③形状選択ボタン: スタンプの形を選択します。
- ④画像をはるボタン: ボタンをクリックするとお使いのパソコンのフォルダが開き, 任意の画像をスタンプとして利用することができます。

●画像をはるボタンの使い方

①ボタンをクリックすると, お使いのパソコンのフォルダが表示されます。



②任意のフォルダを選び, 画像をダブルクリックするか, 開くをクリックします。



③画像を選ぶと紙面に戻り, ボタンが反転します。



④カーソルを紙面にドラッグ&ドロップすることで画像がスタンプされます。



- ⑤切り取りツール: 紙面の一部を切り取って保存, 貼り付けなどを行う切り取りモードに切り替えます。切り取りモードについては ➡ p.15 をご覧ください。
- ⑥終了ボタン: 図形・スタンプパレットを終了します。

図形・スタンプの使い方

①図形・スタンプパレットを表示させて、任意の図形やスタンプを選択してください。選択している図形のアイコンは、プレビュー画面に表示されます。



②図形やスタンプを選択した状態でマウスカーソルを紙面上に移動させ、任意の場所にシングルクリックするか、またはドラッグ&ドロップします。



③シングルクリックまたはドラッグ&ドロップすると、紙面にスタンプが配置されます。スタンプの周囲には $\leftrightarrow$ マークが表示されており、このマークをドラッグ&ドロップすることで、スタンプの大きさを自由に変更することができます。

また、スタンプそのものにカーソルを合わせてドラッグ&ドロップすることでスタンプを移動することもできます。



切り取りモードについて

切り取りボタンをクリックすると、右の画面に切り替わります。切り取りモードでは、任意の紙面の一部を切り取って保存し、その保存した画像を任意の場所、大きさに貼り付けることができます。



切り取りの手順

①切り取りモードの状態では、紙面の必要部分をドラッグ&ドロップで選択します。



②ドラッグ&ドロップした場所の画像が、画面右のウィンドウに保存されます。



画像は何枚でも保存できるが、2枚目以降の画像を保存する場合は、「きり取る」ボタンを押してからではないと、トリミングをすることはできないのじゃ。



③保存した画像から紙面に配置したい画像を選択します。選択された画像は赤枠で囲まれます。



④③での画像選択の後、紙面上でシングルクリックまたはドラッグ&ドロップすると、選択した画像が配置されます。

ドラッグ&ドロップ



⑤画像の配置が終わると、切り取った画像一覧ウィンドウが消え、元の画面に戻ります。配置した画像の周囲には $\leftrightarrow$ マークが表示されており、このマークをドラッグ&ドロップすることで、画像の大きさを自由に変更することができます。また、画像そのものをドラッグ&ドロップすることで、画像の位置を自由に変えることができます。



切り取った画像一覧ウィンドウの画像を選択した状態(赤枠で囲まれた状態)でもう一度クリックすると、削除確認画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックすると、選択した画像は削除されます。





⑧ けすボタン

けすボタンをクリックすると、ツールバー下部に消去関連ツールパレットが表示されます。



●消去関連ツールパレット



①消しゴム

ボタンを押し、消しゴムモード状態で紙面をドラッグすると、紙面上の描画(ペン・マーカー/図形・スタンプ)を消すことができます。

また、ドラッグではなく、描画上でクリックしても消すことができます。再度ボタンをクリックすることで、消しゴムモードは解除されます。

※アイコンが反転すると同時に隣に表示されている基本機能ツールの消しゴムアイコンも反転します。



◀消しゴムモードになると、このように反転されたアイコンになります。

②全消去

このボタンをクリックすると、表示中紙面の描画が全て削除され、画面下に右の画像のようなメッセージが表示されます。また、全消去した描画は「元に戻す」ボタンをクリックすることで削除前の状態に戻すことができます。



◀表示中紙面に描画がない場合は操作は無効となります。

③元に戻す

このボタンをクリックすると、紙面上に描かれている描画(ペン・マーカー/図形・スタンプ)の操作を1つ前の状態に戻します。



◀表示中紙面に描画がない場合は操作は無効となります。

④やり直す

「元に戻す」ボタンで戻した操作を1つやり直します。



◀表示中紙面に描画がない場合は操作は無効となります。

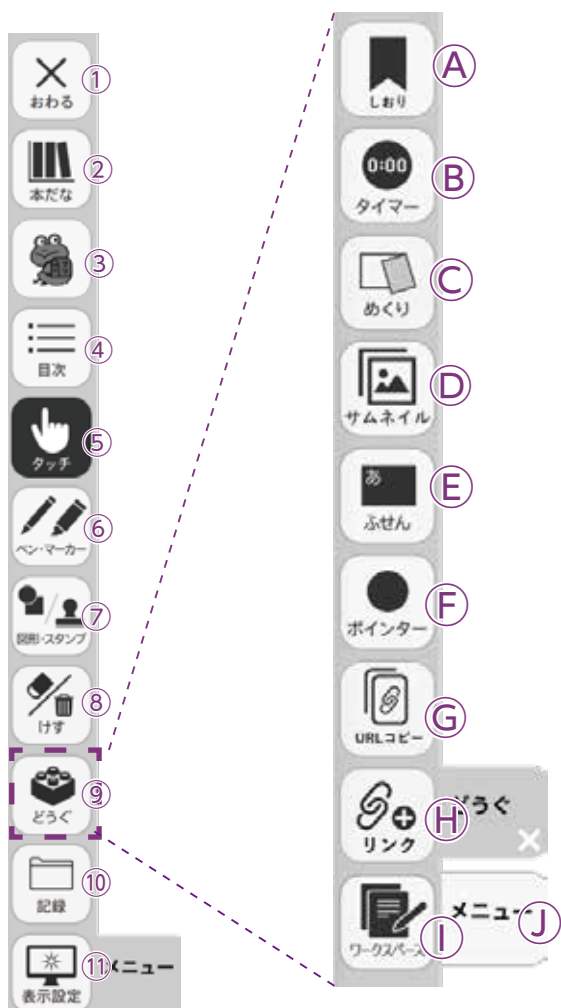
⑤けす・メニュータグ

どちらのタグもクリックすると消去関連ツールパレットを終了することができます。



⑨ どうぐボタン

ボタンをクリックすると、どうぐ関連ツールパレットが表示されます。



●どうぐ関連ツールパレット

①しおり

開いているページにしおりをつけます。しおりの使い方は ➡ p.20 をご覧ください。

②タイマー

ボタンをクリックすると、紙面にタイマーが表示されます。タイマーをドラッグ&ドロップすることで、紙面の任意の位置にタイマーを移動できます。タイマーの詳細な使い方は ➡ p.21 をご覧ください。

③めくりがみ

ボタンをクリックすると、あらかじめ紙面に配置しためくりがみを一度にめくることができます。もう一度ボタンをクリックすると元に戻ります。

④サムネイル

ボタンをクリックすると、下にサムネイルが表示されます。任意のページをクリックすることで、そのページに移動できます。紙面の別の場所をクリックすると、サムネイルは消えます。



⑤ふせん

ボタンをクリックすると、ふせんボタンが白黒反転してふせんモードに切り替わります。ふせんの詳しい使い方は ➡ p.22 をご参照ください。

⑥ポインター

ボタンをクリックすると、紙面にポインターが表示されます。ドラッグ&ドロップすることで任意の位置にポインターを移動できます。ポインターパレットの詳細な使い方は ➡ p.23 をご覧ください。

⑦URLコピー

今開いているページでデジタル教科書を開くためのURLをコピーします。他のアプリやソフトウェアに、貼り付けることができます。





⑧リンク

ほかのウェブサイトなどのURLを紙面に、貼り付けることができます。URLを入力し、タイトルをつけると、紙面にボタンが作られます。リンクボタンをクリックすると、その内容を書きかえたり、消したり、リンクに移動したりできます。



⑨ワークスペース

ノートのように新たな紙面を表示します。

・ワークスペース・「ツール」

①切り取り：紙面的一部分を切り取ってワークスペースに貼り付けます。ボタンを押して切り取る部分をドラッグ&ドロップすると自動的にワークスペースに貼り付けます。



②文字入力：ワークスペース上にふせんを配置し、文字ボックスのように文字入力ができます。ふせんの使い方は（➡p.22）をご覧ください。

③リンク：紙面上にWEBサイトのリンクボタンを配置します。リンクを押すと、URLの指定とボタン名称を入力する画面が出ます。使い方はページ上の⑧リンクと同じようにワークスペースに配置できます。

④画像をはる：図形・スタンプの「画像をはる」と同様にワークスペース上に画像を配置することができます。図形・スタンプについては（➡p.13）をご覧ください。

⑤画像で保存：作成したワークスペースを jpeg 画像として保存できます。教科書紙面は含まずワークスペース部分のみの保存となります。

・ワークスペース・「ズーム」

教科書紙面のズームと同様、ワークスペースを拡大表示します。「ズーム」の使い方は（➡p.6）をご覧ください。





・ワークスペース・「白紙」

ワークスペースの背景に罫線などを表示します。白紙・罫線・方眼紙などから選べます。

・ワークスペース・「右半分」

ワークスペースの表示位置を設定します。

全画面・左半分・右半分・ダイアログ・タブの選択肢があります。ダイアログは、移動可能なウィンドウタイプです。タブは別のタブに表示します。



・ボタンはアクティブになると黒地に変わります。

・ペン機能や図版の貼り付け機能などを使って、独自の紙面を作ることができます。また、紙面と同様、保存や読み込み、画像保存やプリントなども可能です。

① どうぐ・メニュータブ

どちらのタブもクリックすると表示設定関連ツールパレットを閉じることができます。

※どうぐタブは×印をクリックすることでツールパレットを閉じることができます。

しおりについて

- ・しおりをつけるページでしおりボタンをクリックすると、しおりの設定画面を表示します。
- ・「このページを追加する」をクリックすると、ボックス内にページや単元名などを表示します。

他のページに移動したあとで、しおりボタンをクリックし、移動したいしおりページをクリックすると、そのページに移動します。



タイマーについて



ア 選択した時間がセットされます。

イ タイマーの残り時間(カウントアップ時は経過時間)を表示します。また、カウントの進行をプログレスバー(右図)に表示します。

プログレスバー▶



ウ 分と秒を▲▼ボタンで自由にセットできます。

エ 「開始」ボタンをクリックすると、タイマーがスタートします。ボタンは「一時停止」に切り替わります。「一時停止」をクリックするとタイマーはストップします。

一時停止ボタン▶



オ 時間がリセットされ、初期状態の05:00に戻ります。

カ 「カウントアップ」をクリックすると、時間が加算されていくカウントアップ方式になります。「カウントダウン」をクリックすると、時間が減っていくカウントダウン方式になります。

キ 時間設定ボタンを非表示にしたシンプル表示にします。「詳細表示」をクリックすることで元に戻ります。

シンプル表示▶



ク タイマーを最小表示します。最大化表示ボタンをクリックすることで元の大きさに戻ります。

ケ タイマーを画面いっぱいに最大表示します。最小化ボタンをクリックすると、元の大きさに戻ります。

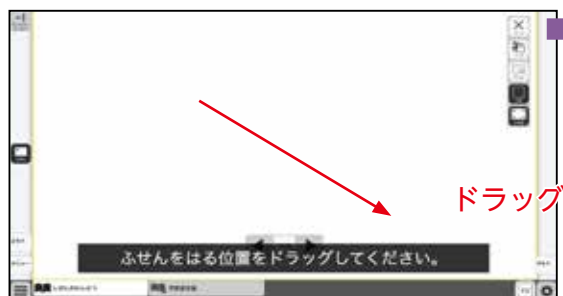
コ タイマーを終了します。



最大化表示ボタン

ふせんの使い方

ふせんは、メモのように紙面に貼り付けておくだけでなく、文字の入力ボックスとしても使えます。たとえばノートを表示した上でふせんボタンをクリックしてふせんモードに切り替え、ドラッグすると右下のようなふせんが表示されます。ふせんの4つのコーナーにメニューボタンが表示されます。



ふせんの4つのメニュー



①「色」と透明度を選べます



②「文字サイズ」を選べます



③ゴシック体



③明朝体



③教科書体



④たて書き

●左上の「せってい」をクリックすると以下のメニューボタンを表示します。

①色:「色」をクリックすると6色の色(赤・青・緑・黄・黒・白)と透明度を選ぶメニューを表示します。

②文字サイズ:「文字サイズ」をクリックすると、スライダーを表示し、ドラッグして大きさを変えられます。

③書体:書体をクリックしていくと「ゴシック体」「明朝体」「教科書体」の順に切り替わります。

④よこ・たて:「よこ書き」「たて書き」の順に切り替わります。

右上



●ふせんをかくし、「元に戻す」ボタンを残して、非表示にします。ふせんのあった部分をクリックするか、「元に戻す」をおすと、元の状態でふせんを表示します。

左下



●2つ以上の重なるふせんがあった場合、このボタンをクリックすると別のふせんの後ろに表示します。

右下



●「すてる」ボタンをクリックすると、このふせんを消します。

ポインターパレットについて



① **プレビュー**: 設定中のポインタのプレビューを表示します。

② **切り替えボタン**: ポインタの図形を選択できます。

③ **カラーパレット**: 丸の色をクリックすることで、図形の色を変更できます。下二つの  をクリックすると、カラー登録ウィンドウが表示され、任意の色を登録することができます。カラー登録ウィンドウの使い方は [➡ p.10](#) をご参照ください。

④ **線色変更ボタン**: スライダーにある●をスライドさせることで、図形の透明度と太さを変更できます。

⑤ **終了ボタン**: ⊗ ボタンをクリックすると、ポインターパレットを終了します。



⑩ 記録ボタン

記録ボタンをクリックすると、ツールバー下部に記録関連ツールパレットが表示されます。



● 記録関連ツールパレット



④ 保存

紙面上の描画情報や表示設定情報などをデジタル教科書専用の形式でお使いの端末に保存します。ファイル保存の方法はお使いのブラウザによって異なりますので、その操作の指示に従ってください。



⑤ 読込

④で保存したファイルを読み込んで、紙面上に描画情報や表示設定情報、最終表示ページ情報などを反映させることができます。ボタンをクリックすると画面上に別ウィンドウが表示されるので、データを保存した任意のフォルダを選択してください。



⑥ 画像で保存

紙面上に書いたペン・マーカークや図形・スタンプなども合わせて紙面を画像として保存することができます。

SSO(シングルサインオン)でログインしている場合は、対応する共有ドライブに保存することもできます。

(対応するのは、GoogleとMicrosoftとなり、Appleは非対応です。また以下の準備が必要です。)

【事前準備】

①【Googleの場合】Googleの場合はGoogleドライブに共有フォルダを作っておく必要があります。また、最初の接続の際にアクセス認証をする必要があります。 ➡ p.25

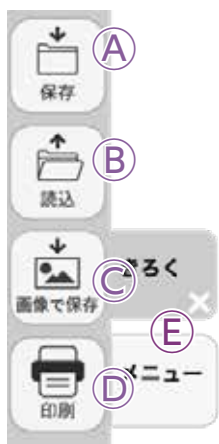
②【OneDriveの場合】MicrosoftのOneDriveの場合も同様に共有フォルダを作成した上で、Microsoft365の管理者による管理者同意の付与が必要となります。これはテナントの管理者のみが実施可能です。 ➡ p.25

③ SSOの設定

みらいスクールプラットフォームの管理画面で、ドライブ共有を利用する使用者分のGoogleアカウントかMicrosoftアカウントをSSOの項目に入力しておきます。

④ デジタル教科書のログインの際に、SSOでログインして、「画像で保存」をクリックすると保存先を選ぶ画面が出て、「ドライブ」か「ローカル」を選ぶことができます。(SSOでログインしていない場合は自動的に「ローカル」(端末)保存になります)





【Googleアカウントで最初に保存する際の設定】

「ドライブ」を選んだ場合、所定のアカウントを選択する画面が出ますので、アカウントのアクセス認証の手続きを以下の手順で行います。



- ①アカウントをクリックします。 ②左下の「詳細」をクリックします。 ③左下の「mirai-pf.jp(安全ではないページ)に移動」をクリックします。



- ④右下の「続行」をクリックします。

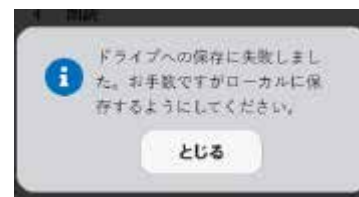
【メールからの認証】

アカウントのメールには右のメッセージが送付されますので、「アクティビティを確認」をクリックします。以上で認証の手続きは完了します。2回目以降は「ドライブ」をクリックすると共有フォルダが表示されるようになります。



【Microsoftアカウントの場合の設定】

OneDriveの場合は、「テナントの管理者設定」が必要となります。Microsoft365テナント管理者による管理者同意の付与を行ってください。一度行えば、組織内の全ユーザーに適用されます。未設定の場合や設定がうまくいっていない場合は、右のメッセージが表示されます。

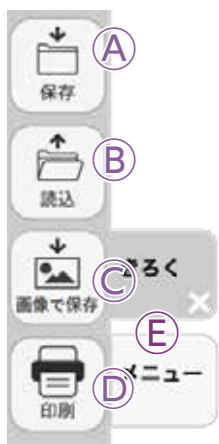


【テナントの管理者設定手順】

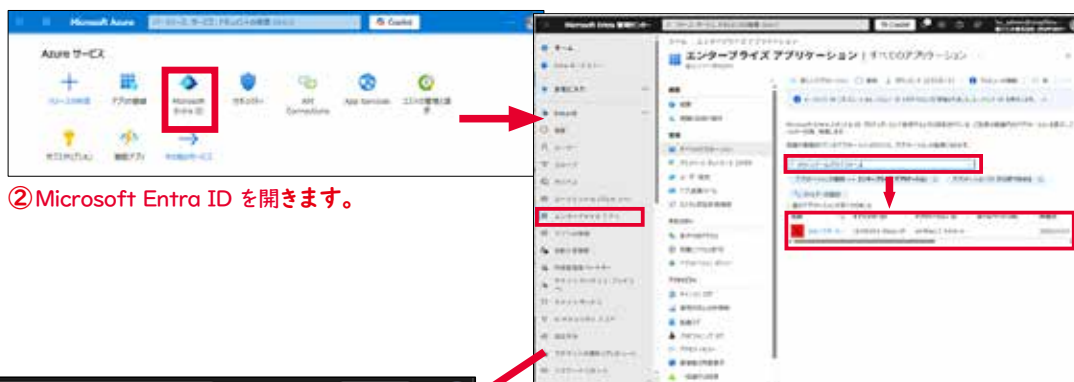
- ①Azureポータルにサインインします。
ブラウザで以下のURLを開きます。
<https://portal.azure.com>



- ①管理者のアカウントをクリックします。

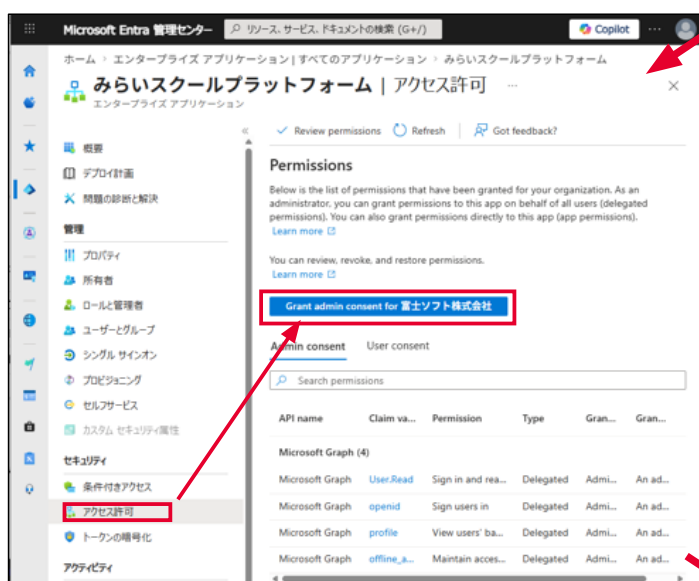


②③ Azure サービスの一覧から「Microsoft Entra ID」を選択します。
左メニューの「エンタープライズアプリケーション」をクリックし、「すべてのアプリケーション」から「みらいスクールプラットフォーム」アプリを検索します。



② Microsoft Entra ID を開きます。

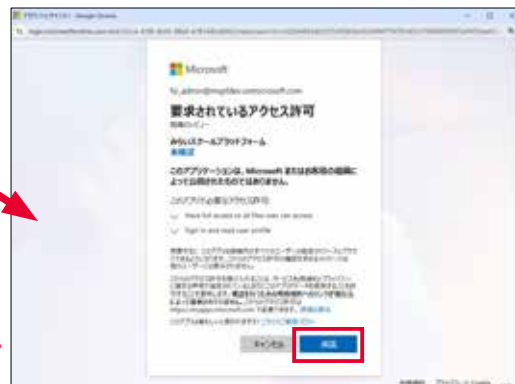
③「エンタープライズ アプリ」をクリックして、すべてのアプリケーションから「みらいスクールプラットフォーム」を選びます。



④左の「アクセス許可」をクリックし、中央の青いボタンをクリックします。

④左メニューの「アクセス許可」をクリックし、画面上部の「[テナント名]に管理者の同意を与えます」(画像ではテナント名は「富士ソフト株式会社」で英語表記になっています)ボタンをクリックします。

確認ダイアログで「承諾」をクリックします。



確認画面で「承諾」をクリックします。

⑤印刷

表示ページ内の紙面と描画情報を印刷します。ツールバーやクリックポイント等は印刷されません。印刷の方法はお使いのブラウザによって異なりますので、その操作の指示に従ってください。

⑥きろく・メニュータブ

どちらのタブもクリックすると記録関連ツールパレットを終了することができます。

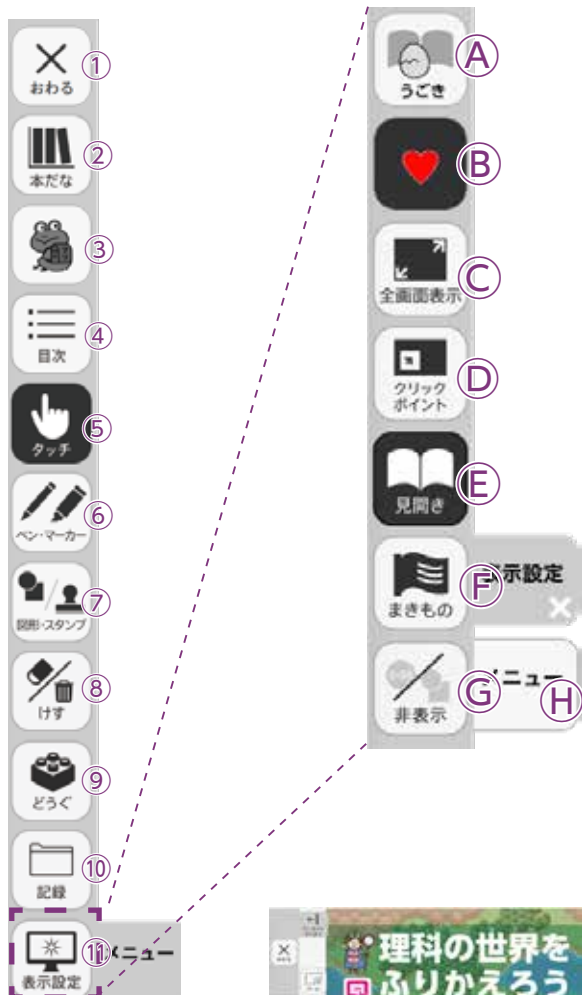
※きろくタブは×印をクリックすることでツールパレットを終了することができます。



⑪表示設定ボタン

表示設定ボタンをクリックすると、ツールバー下部に表示設定関連ツールパレットが表示されます。

●表示設定関連ツールパレット



①うごき

ボタンをクリックすると、教科書中のモンスターの動きがとまります。もう1度おすと再び動き出します。通常は動く状態になっています。



▲動きのあるモード



▲動きのないモード

②ハートマーク

黒ボタンでは、教科書紙面にあるハートマークをクリックすると赤い色がつきます。クリックして白ボタンになるとハートマークに色はつきません。理解度に合わせて3段階で記録していくことができます。教科書の終わりにある「理科の世界をふりかえろう」のページにある一覧表にまとめてチェックしていくことができます。



▲色のつくモード



▲色のつかないモード

紙面のチェックらん▶



3年生で出会ったモンスター	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 しぜんのかんさつ	♡											
2 植物を育てよう	♡											
3 かげと太陽	♡											
4 チョウを育てよう	♡											
5 ごん虫を調べよう	♡											
6 音を調べよう	♡											
7 光を調べよう	♡											
8 風のはたらき	♡											
9 ゴムのはたらき	♡											
10 卵からつづよう	♡											
11 じしゃくのひみつ	♡											
12 ものの重さを調べよう	♡											



◀フルスクリーン中は「元に戻すボタン」に変わります。

③全面表示

ボタンをクリックすると、フルスクリーン表示となります。フルスクリーン表示中はボタンが「元に戻すボタン」に変わり、「元に戻すボタン」をクリックすると、フルスクリーン表示は終了します。



④ クリックポイント

ボタンをクリックすると、ボタンが白黒反転し、紙面にあるクリックポイントが色付きで表示されます。

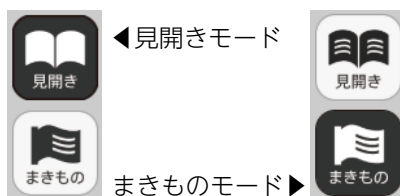


⑤⑥ 見開き・まきもの

紙面の見え方を「見開き」か「まきもの」に切り替えます。通常は「見開き」モードになっています。

まきものモードについて

まきものモードは、見開きで途切れることなくページをスムーズにスライドできるモードです。このモードでは弊社がデジタル教科書に設定したページの区切りがあり、区切りの中であれば教材に関係なくドラッグ&ドロップでページを送る/戻すことが可能です。ただし、このモードのまま区切りを超えることはできないため、まきものモードを終了し、見開きモードの▶▶でページを送る必要があります。



⑦ 非表示

教科書紙面以外の描画情報やアイコン、ツールなどをすべて非表示にして、紙の教科書と同じ表示にすることができます。もう一度ボタンをクリックすると、非表示になっていた各種情報が表示されます。



⑧ 表示設定・メニュータグ

どちらのタグもクリックすると表示設定関連ツールパレットを終了することができます。
※表示設定タグは×印をクリックすることでツールパレットを終了することができます。

メニュー

⑨ メニュータグ

ツールバーを表示/非表示に切り替えることができます。

ナビメニュー



右下のナビ・ボタンをクリックすると、ナビメニューが表示されます。



- ①ツールの「ペン・マーカー」機能呼び出します。
- ②ツールの「消しゴム」機能呼び出します。
- ③前のページに移動します。
- ④後のページに移動します。
- ⑤右のサブメニューを表示します。
- ⑥ボタンを最小化します。
- ⑦環境設定メニュー呼び出します。(➡ p.30)
- ⑧「学習者支援^{しえん}」のタブへ移動します。(➡ p.36～)

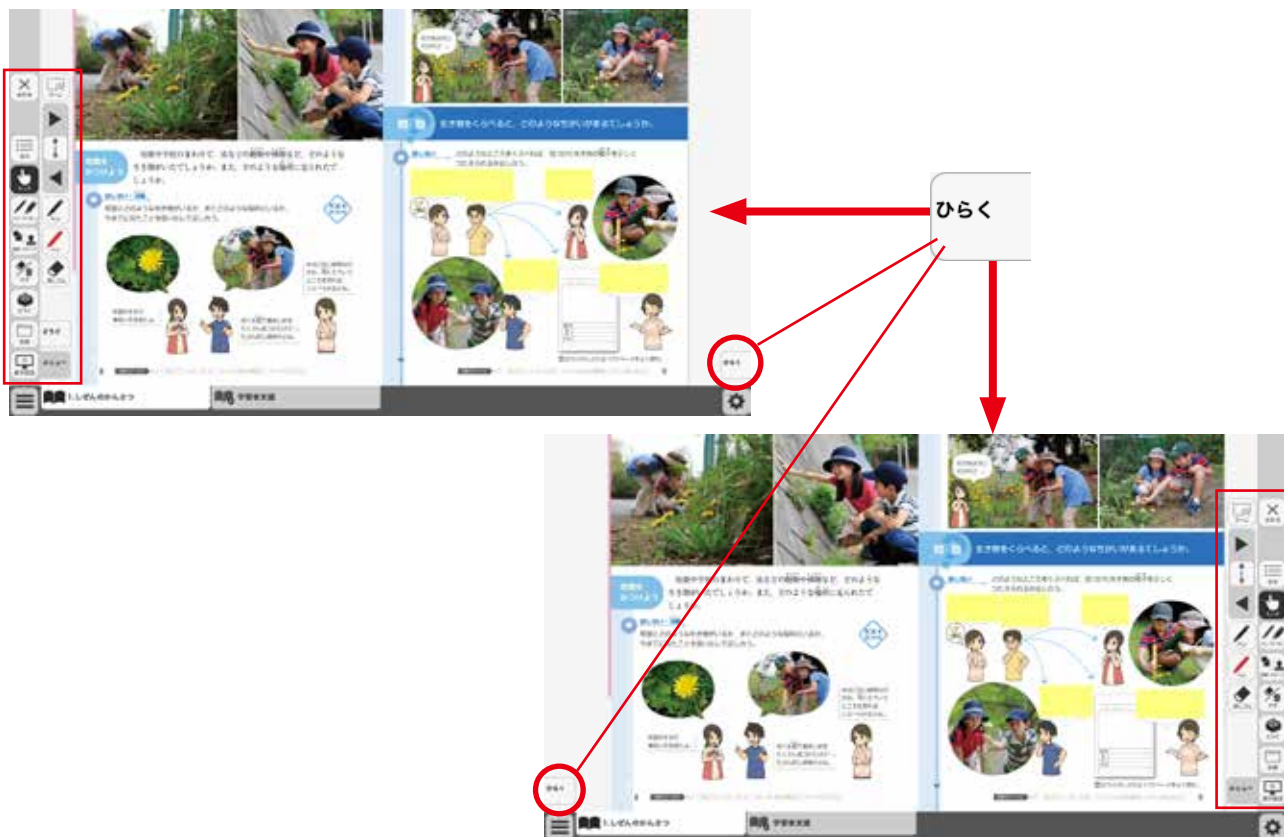
▼アクセシビリティのサブメニュー



ひらくタブ(ツールバー移動) の説明

ひらく

クリックすることで、基本機能ツール・ツールバー・ひらくタブがの配置が左右反対側に切り替わります。



環境設定の説明



紙面表示の設定を行うことができます。ボタンをクリックすると、環境設定メニューが表示されます。

環境設定メニュー



①閉じるボタン

環境設定メニューを閉じ、元の画面に戻ります。

②ふりがなボタン

紙面ルビのある・なしを切り替えます。

③白黒反転ボタン

紙面を白黒反転させる切り替えを行うことができます。「あり」のボタンをクリックすると、紙面が右図のように白黒反転して表示されます。



▲白黒反転画面

理科特有の機能について

ビデオプレイヤー

教科書紙面上にあるビデオプレイヤーアイコンをクリックすると、ビデオプレイヤー画面が表示されます。再生ボタンをクリックすると動画が始まります。動画の下および右下に配置されている操作ボタンでさまざまな再生動作を行うことができます。

ビデオプレイヤーアイコンについて



動画コンテンツはデジタル教科書内に収録されています。再生時、インターネットの接続環境は必要ありません。

▲ビデオプレイヤーアイコン



①再生・一時停止ボタン

動画を再生・一時停止します。

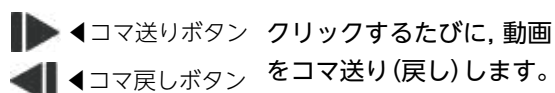


②時間表示

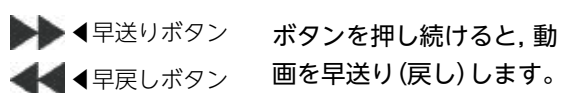
現在の経過時間 / 動画の総再生時間を表示しています。

③コマ送り(戻し)・早送り(戻し)ボタン

一時停止中はコマ送り(戻し)ボタンに、再生中は早送り(戻し)ボタンになります。



◀ コマ送りボタン クリックするたびに、動画をコマ送り(戻し)します。



▶▶ 早送りボタン ボタンを押し続けると、動画を早送り(戻し)します。

④シークバー

シークバーにある●をドラッグ&ドロップして再生位置を指定できます。

⑤リピート再生

リピート再生のオン・オフを切り替えます。



⑥音量調節

シークバーにある●をドラッグ&ドロップして音量を調整できます。また、スピーカー部分をクリックすることで、ミュート状態にすることができます。

⑦全画面表示切り替え

全画面表示と最小画面表示を切り替えます。



◀ 全画面表示



⑧設定ウィンドウ

以下のウィンドウが表示され、各種設定を行うことができます。



⑨キャプチャーボタン

ボタンをクリックすると、クリックした時の画面を一時的に保存します。保存された画面はウィンドウ右側に表示されます。また、画像を保存した場所のシークバーに目印が表示されます。



⑩動画切り出しボタン

動画の任意の場所を切り出すことができます。

●動画切り出しの方法

1. 動画の再生中に動画切り出しボタンをクリックすると、画面にウィンドウが表示され、動画の切り出しが始まります。
2. シークバーに動画切り出しの開始位置が表示され、終了位置が動画再生箇所と連動して移動します。任意のところでウィンドウ上の「動画切り出し」ボタンをクリックすると、画面右側に切り出した動画が保存されます。
3. 任意のところで画面右側にあるウィンドウ内の「動画切り出し」ボタンをクリックすると、切り出した動画が保存されます。

※動画切り出しボタンをクリックしてから、再生ボタンを押すことでも、動画切り出しを行うことができます。



▲切り出された動画



⑪比較表示ボタン

キャプチャした画面や切り出した動画を最大4つまで同時に表示することができます。

●キャプチャーした画像を比較表示する場合

1. キャプチャーした画像をクリックすると、画面が赤枠で囲まれ、それぞれ番号が表示されます。

2. 比較表示ボタンをクリックすると、画像比較画面が表示されます。

※「戻る」ボタンをクリックすると、前の画面に戻ります。また、最大化ボタンを押して、画像を大きく表示できます。



●切り出した動画を比較表示する場合

1. 切り出した動画ををクリックすると、動画が赤枠で覆われ、番号が表示されます。

2. 比較表示ボタンをクリックすると、以下の動画比較画面が表示されます。



各々の操作ボタンで、動画それぞれの再生方法を変更できます。操作ボタンの詳しい使い方は、➡p.31～をご参照ください。

ボタンをクリックすると、右のウィンドウが表示され、各種設定を行うことができます。





⑫ファイル選択ボタン

ボタンをクリックすると、以下のウィンドウが表示されます。



①映像集から選択

ボタンをクリックすると、本ソフトウェアに収録されている映像の選択画面が表示されます。一覧から任意の映像を選んで再生できます。

②ローカルのファイルから選択

ご使用のパソコンに保存されている動画ファイルから任意のファイルを選んで再生できます。mp4形式のファイルを読み込むことができます。

③元の動画へ戻す

「映像集から選択」「ローカルファイルから選択」から読み込んだ映像を読み込む前の映像に戻します。



▲「映像集から選択」画面

動画への描画について

ビデオプレイヤーには、ツールバーの機能を使って文字やスタンプを描画することができます。ツールバーについては **p.9** をご参照ください。

●描画の表示時間

ビデオプレイヤーに書き込んだ描画は、設定ウィンドウの「書き込み」の項目で表示時間を変更することができます。

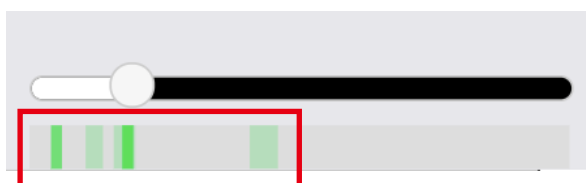


◀設定ウィンドウ

●シークバー

動画に描画すると、シークバー下に目印が表示されます。書き込みが多いほど目印は濃く表示され、色のついた部分をクリックすることで、描画を消すことができます。書き込みが多い場合はクリックするごとに描画が消えていき、それと連動して色は薄くなっていきます。

※描画は消しゴムでも消すことができます。



描画の目印

QRコード



紙面上のQRコード部分には左のようなボタンを上のにのせてあります。このボタンをクリックすると、「学図プラス」のサイトに移動し、QRのコンテンツを見ることが可能です。

※学図プラスや社外ホームページを表示・閲覧するためには、インターネットに接続する環境が必要となります。

▲QRコード

資料

紙面上の資料アイコンをクリックすると、資料画面が立ち上がり対応した資料が表示されます。通常の紙面同様に、基本機能ツールやツールバーを使用することが可能です。



▲資料アイコン

資料画面▶



学習者支援機能について

学習者支援機能は、児童の特性に合わせて縦書きや横書き、書体、文字色などの画面のカスタマイズや読み上げ機能の有無などを設定できる機能です。ページ下の「学習者支援タブ」をクリックすることでその単元の学習者支援画面が表示されます。



学習者支援タブ

学習者支援機能のツールバーについて

学習者支援機能では、下図のようなツールバーが表示されます。「メニュー」部分をクリックすることによって右のシンプルな表示と左のツールバーの表示が切り替わります。

← | ツールバーをしよう

① おわる

② 本だな

③ 目次

④ 読み上げ

⑤ どうく

⑥ メニュー 表示設定

↑ まえ

2 | 5 ページジャンプ

↓ つぎ

6 | 15 ページジャンプ

① 終了ボタン

デジタル教科書を終了させるボタンです。詳しくは [p.9](#) をご参照ください。

② 本だな

デジタル教科書を終了し、本棚画面へ戻ります。

③ 目次ボタン

ボタンをクリックすることで、デジタル教科書の目次ページに移動できます。

シンプル表示

次チャプターへの移動を行うボタンです。◀または▶をクリックすると、前のチャプター、次のチャプターに移動します。

現在のチャプターのページを表示しています。また、この部分をクリックすると、テンキーウィンドウが表示され、任意のページに移動することができます。テンキーウィンドウについては [p.7](#) をご参照ください。



④読み上げボタン

読み上げボタンをクリックすると、読み上げツールバーが表示されます。

●読み上げツールバー



④再生: ボクリックすると、選択中の文字を朗読します。画面上でクリックした部分が選択している文字となり、色がついて表示されます。また、音声再生中はボタンが一時停止ボタンに変わります。



▲一時停止
ボタン



※再生ボタンをクリックしなくても、画面の文字を直接クリックすることでも音声は再生されます。

⑤前の文: クリックすると、選択中の前の文を朗読します。ただし、単元最初の文を選択中にこのボタンをクリックしても音声は再生されません。

⑥次の文: クリックすると、選択中の次の文を朗読します。単元最後の文を選択中にこのボタンをクリックすると、単元最初の音声再生されます。

⑦はじめから: クリックすると、選択が解除され、画面表示が単元の最初に移動します。

⑧自動再生: クリックするとボタンが白黒反転します。この状態で再生ボタンまたは任意の文をクリックすることで、その部分から自動で再生されます。音声再生中は④の再生ボタンが一時停止ボタンに変わるので、ボタンをクリックすることで音声再生を止めることができます。



◀自動再生オン

⑨音声設定: ボタンをクリックすると、音声設定ウィンドウ(下図)が表示され、音声再生の設定を行うことができます。

音声設定ウィンドウ

設定した音声を決定します。ボタンをクリックすると、元の画面に戻ります。



スライダーにある●をスライドさせて、それぞれの項目を設定できます。

設定した音声を聞くことができます。

元の画面に戻ります。



⑦ どうぐボタン

ボタンをクリックすると、以下のどうぐツールバーが表示されます。

● どうぐツールバー



① **タイマー**: ボタンをクリックすると、紙面にタイマーが表示されます。タイマーをドラッグ&ドロップすることで、紙面の任意の位置にタイマーを移動できます。タイマーの詳細な使い方は [➡ p.21](#) をご覧ください。



⑧ 表示設定ボタン

ボタンをクリックすると、ツールバー下部に表示設定関連ツールパレットが表示されます。

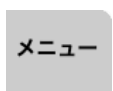
● 表示設定関連ツールパレット



① **全画面表示**: ボタンをクリックすると、フルスクリーン表示となります。フルスクリーン表示中はボタンが「元に戻すボタン」に変わり、「元に戻すボタン」をクリックすると、フルスクリーン表示は終了します。



◀ フルスクリーン中は「元に戻すボタン」に変わります。



⑨ メニュータグ

ツールバーを表示/非表示(シンプルな表示)に切り替えることができます。

ひらくタブについて



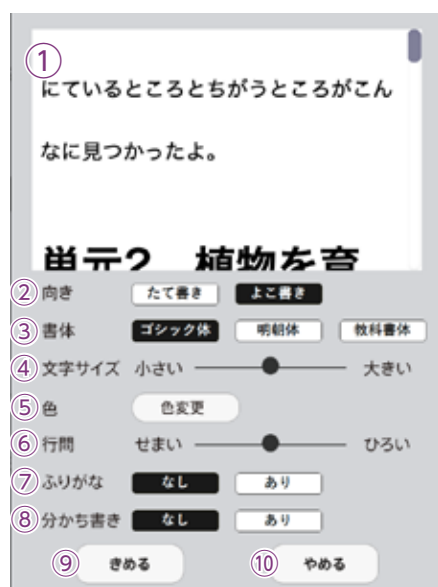
通常の紙面同様に、画面下にひらくタブが設置されています。クリックすることで、ツールバー・ひらくタブがの配置が左右反対側に切り替わります。詳しくは [➡ p.30](#) をご覧ください。

学習者支援の環境設定



学習者支援の表示設定を行うことができます。ボタンをクリックすると、環境設定メニューが表示されます。

環境設定メニュー



①プレビューウィンドウ: 現在の設定を表示します。

②向き: 文章の向きをたて書き、よこ書きに切り替えます。



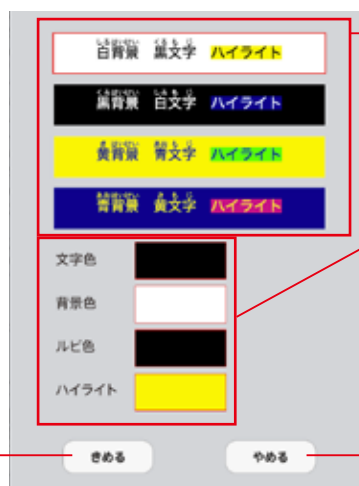
たて書きに設定した画面▶

③書体: 書体を3つの中から選択できます。

④文字サイズ: スライダーにある●をスライドさせることで、文字の大きさを変えることができます。

⑤色: ボタンをクリックすると、色変更ウィンドウが表示されます。各ボタンを押すことで、学習者支援上の紙面の色を変更できます。

●色変更ウィンドウ



各ボタンをクリックすることで、あらかじめ設定された色に変更することができます。

色の部分をクリックすると、カラー登録ウィンドウが表示され、文字色・背景色・ルビ色・ハイライトの各色を任意に設定できます。カラー登録ウィンドウについては ➡ p.10 をご参照ください。

設定した色を決定します。ボタンをクリックすると、環境設定メニューに戻ります。

環境設定メニューに戻ります。

⑥行間: スライダーにある●をスライドさせることで、行間を変えることができます。

⑦ふりがな: ふりがなの表示・非表示を切り替えます。

⑧分かち書き: 本ソフトウェアでは、この機能は使用できません。

⑨きめる: 変更した設定を決定します。クリックすると、紙面に戻ります。

⑩やめる: 紙面に戻ります。

制作・発行

学校図書株式会社

〒110-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-1

TEL: 03-6285-2948

URL: <https://gakuto.co.jp> Mail: suishin@gakuto.co.jp